

優秀賞



原田哲夫

設計者

原田哲夫

大阪府建築士会、(株)竹中工務店 大阪本店 設計部

共同設計者

宮島照久

東京建築士会、
(株)竹中工務店 東京本店 設計部

牛戸陽治

大阪府建築士会、
(株)竹中工務店 大阪本店 設計部

商業施設

大阪府枚方市

枚方 T-SITE



宮島照久



牛戸陽治

構造・階数 鉄骨造、 一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階、地下1階、屋上1階	敷地面積 2,723.59㎡	建築面積 2,494.07㎡	延床面積 17,533.44㎡	竣工 平成28年2月25日
--	-------------------	-------------------	--------------------	------------------



A



B

選評

現在はTSUTAYAとして知られるようになった蔦屋書店創業の地である枚方市駅前にできた、TSUTAYAが新しいライフスタイルを提案する商業施設である。

そのキュービックなヴォリュームを積み重ねるとい手法の表現は外観だけのものではなく、内部空間まで少なくとも1スパン以上貫入しており、それぞれの場所が小さな内部の吹抜けやテラスとしてその形状に伴った意味を与えられており、この建築がむしろそれぞれの場所の特性を考えながら設計されていることを感じさせた。それは中央に大きなアトリウムを持つ閉じたボックス、という商業建築のクリシェは取らないという設計者の強い意志の表現であるとともに、「開かれた商業建築」として、枚方市駅前に新しい公共空間が誕生したと市民に感じさせもする。

そのファサードの開放的な表情は昼夜にかかわらず、駅からのアプローチを魅力的に演出するし、正面のファサードのみならず裏側まできちんと表情を持つ立面として考えられていること、自転車の駐輪システムまで建築にビルトインし周辺への違法駐輪対策とするとともに、その駐輪場を最上部に設けることで都市景観や安全にも配慮していること、インテリアでも上階への銀行の配置、内部通路とテナントとの境目を曖昧にするデザイン・クライテリアの設定など、この建築がビジネスの論理が優先するはずの商業建築でありながらも建築の公共性を積極的に導入しようという方向性には大いに共感を持つとともに、「公共建築としての商業建築」という新しいビルディングタイプの創造をさえ感じさせた。その挑戦的な設計姿勢をここに顕彰する次第である。(岸 和郎)



C



F



G



D



E

- A 外観全景
- B テラス俯瞰
- C 4F街のリビング
- D 2Fパッサージュ
- E 3Fエントランスアトリウム
- F 7F金融ラウンジ
- G 8Fレストラン

写真A・G...古川泰造
写真B～F...中道 淳

断面図